

GHてつなぎ荘事業 平成29年度事業計画(案)

1:運営状況

* 給付対象事業

指定共同生活援助事業

てつなぎ荘 定員7名 満室 平成29年3月末日

てつなぎ抱夢 定員5名 満室

ほんわかホーム 定員5名 満室 (フリー1室)

泉ほ一む 定員2名 満室

指定短期入所事業(てつなぎ荘にて実施) 定員1名

稼働率 70%

* 給付対象外事業

:一時預かり事業 定員1名 随時対応

事前予約にて随時対応

:有料ショートステイ事業

支給決定外の方を対象に運営

事前予約にて随時対応

利用料:1日2000円+3食900円

2:サービス体制

* 住居毎の職員配置数及び業務内容

てつなぎ荘 世話人 1名 宿直応援職員数名(他事業所職員 3名)

:宿直(夜間18時~翌9時)・日勤(祝祭日などの休日時の支援全般)

泉ほ一む 世話人兼務 1名(てつなぎ荘配置職員により管理)

:巡回時間 9時、14時(休日のみ)、18時、22時

てつなぎ抱夢 世話人兼務 1名

:荘宿直者が対応、18時、22時、9時に巡回を行う

ほんわかホーム 世話人 1名 生活支援員 5名(5交代勤務)

:日勤(日中、9時~18時、生活支援全般)

:早出(7時30分~16時、生活支援、受診対応など)

:遅出(13時~21時、生活支援全般)

:夜勤(16時~9時、夜間支援全般)

* 食事提供体制 (夕食、休日の昼食)

調理員 3名 交代制にて対応・不在時は当日担当職員にて対応

3:共通業務

:個別支援計画策定

:生活支援全般(相談対応、助言、残存機能活用援助など)

:施設維持管理

:各種申請(各種手続き代行)

:記録整備管理事務全般

:館内清掃(共有部及び建物外周)

:朝食提供

:休日の対応

4: 個別支援計画の策定及び個別面談の充実

: 全入居利用者に対し、居室担当者の設定によるきめ細かいサービスの提供を行う。
定期的な個別面談により潜在的要望を掘り起こし、支援計画に反映させる。

5: 重点課題

- * 各種関係法令の理解及び運営に適応させる
平成28年4月施行『障害差別解消法』や『虐待防止法』など。
- * サービスの質の向上
支援内容を検証し、当事者の要望に細目に対応する。
- * 利用料の改定(値上げと特別割引の設定)
同じ法人の日中系及びGHの併用利用者への割引強化
・併用利用を前提としてGH利用料を安価にしてきた。
日中を他の事業所を活用される方が出てきた為
新たな割引と料金改定を行う是正を検討する。
(案)月額利用料を一律20000円上げる
(改善点)併用利用者は20000円割り引く
- * その他
経費削減を継続しつつ収益性の向上をはかる。